



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 6

2020.8.5(No.3051)

ロータリーで良いことをしよう

第2560地区ガバナー／佐藤 真  
 会 長／野崎喜一郎  
 会長エレクト／歸山 肇 (クラブ奉仕A)  
 副 会 長／松永一義  
 幹 事／渡辺良一  
 S A A／五十嵐博宣  
 会 計／柳取崇之  
 直 前 会 長／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日 12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095  
 E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

■本日の出席会員数:60名中47名  
 ■先々週出席率:84.75%

【先週のメイクアップ】

- [7.30] 長岡西RCへ  
・関川 博さん
- [7.31] 市内4RC広報委員会へ  
・野崎喜一郎さん、野水靖之さん



「初夏と梅の実」

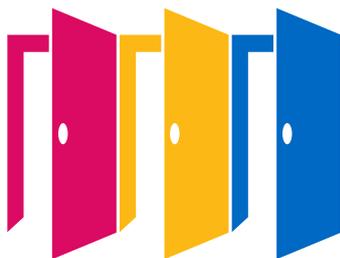
## 会長挨拶 「秋田県」

野崎喜一郎 会長



新型コロナウイルス問題が無ければ、8月3日から6日まで秋田竿灯祭りが開催される予定でした。今年は中止となっています。秋田国体の事を少し話してみようと思います。

2007年男鹿市の船川港特設ヨットハーバーで開催されました。男鹿半島の南に位置します。ヨット競技の会場はだいたい、〇〇特設ヨットハーバーとゆう名称で呼ばれます。ヨットハーバーで開催されるのは数箇所しか有りません。一度に300艇のヨットを置けるハーバーが少ないからです。大会は5日間の日程ですが、だいたい1日前には現地に入ります。このときの宿舎は男鹿温泉郷の旅館でした。1年前にもリハーサル大会で同じところに来ています。そのときは4日間の日程でした。つまり、同じ旅館に2年続けて連泊となるわけです。そこで問題となるのが、夕食と昼の弁当です。皆さんも想像つくと思いますがほとんど同じものが出てくるのです。特に夕食はいわゆる旅館食。同じような献立です。焼き魚の種類が違う程度



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度国際ロータリーのテーマ

の変化しかありません。3日目になると夕食を食べる人がかなり少なくなります。私もその一人でしたが温泉街のラーメン屋に行くと見慣れた人たちが大勢います。みんな同じなんだと笑いました。宿とレース会場の往復だけですので役員で参加すると特に苦痛です。何処の大会も同じですが、中央役員と近隣の県からの応援役員で開催されるのです。青森県では「ねぶた祭り」がありましたが、秋田竿灯祭りもなまはげも有りませんでした。国体も2順目に入り青森国体から30年も過ぎると国体の簡素化が強く叫ばれるようになりました。

来年は無事に祭りが開催されることを祈っています。

## 幹事報告



### 渡辺良一 幹事

◎国際ロータリー日本事務局より

「8月ロータリーレートのご案内」

8月1日より 1ドル=105円

◎地区事務所より

「第2700地区(福岡県)豪雨災害への支援のお願い」

「財団セミナー中止のご案内」8月29日開催予定の財団セミナーは中止になりました。

「ライラ研修中止のご案内」10月17日～18日開催予定のライラ研修は中止になりました。

「日本のロータリー100周年を祝う会 開催延期のご案内」11月24日に東京で開催予定の日本のロータリー100周年を祝う会 記念式典・祝賀会は来年5月(日程調整中)に延期となりました。

◎地区事務所より

「地区補助金オリエンテーション開催のご案内」

日 時 8月29日(土) 10:00～12:00

会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟

◎地区ローターアクト委員会より

「アクトの日 仮登録のご案内」

日 時 9月6日(日) 9:10～12:00(予定)

開催方法 ZOOM

◎日本のロータリー100周年実行委員会より

「記念切手発行のお知らせ」

発売日 9月18日(金)

◎次週 12日(水)は、休会です。お間違えのないようお願いいたします。

## ニコニコBOX

野崎喜一郎会長

久しぶりに暑い日になりました。ようやく夏本番でしょうか。

渋谷健一さん

久々の例会出席出来、有難く思いBOXに協力します。今後共宜敷くお願い申し上げます。

松平隆行さん

父の逝去に際し、お心遣いいただき有難うございました。

齋藤弘文さん

つたない卓話ですが、がまんして聞いて下さい。

渡辺良一さん

ガバナー公式訪問、納涼会と2週にわたりご協力いただいた皆様、ありがとうございます。特に石黒委員長はじめ、親睦委員の皆様、ありがとうございました。

齋藤弘文さん、卓話楽しみにしています。

神子島正樹さん

暑くなってきましたが、元気ががんばりましょう！齋藤さん、卓話よろしくお願ひ致します。

梨本次郎さん

先日、小林吾郎さんと一緒に谷川岳に登ってきました。なかなかキツイコースでしたが無事に登頂できて良かったです。

荻根澤隆雄さん

齋藤大先輩、本日は卓話ご苦勞様です。

関川 博さん

8月2日、国際宇宙ステーション「きぼう」輝いていました。本日も19:48、南西方向を通過します。齋藤弘文さんの「きぼう」をもてる卓話楽しみです。

衛藤泰男さん

柳沢では、早くもひぐらしが鳴き始めてます。齋藤弘文様、卓話ありがとうございます。

樺山 仁さん

暑い日が続きます。体調に気を付けましょう。今日の齋藤会員の卓話に期待して。

小越憲泰さん

久しぶりの齋藤さんの卓話楽しみです。

小林吾郎さん

あついですねー！

吉井直樹さん

いよいよ夏です。暑さに負けず元気でいきましょう。

本日、斎藤さんの卓話を楽しみに来ました。

石黒良行さん、高橋 司さん、山田富義さん、

相場弘介さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

滝沢 亮さん、杉山幸英さん、中林順一さん、

近藤雄介さん、五十嵐博宣さん、歸山 肇さん、

中村信一さん、中條克俊さん、小出子恵出さん、

五十嵐晋三さん、早川滝徳さん、松永一義さん、

柳取崇之さん、船越良則さん、丸山行彦さん、

若槻八十彦さん、金子俊郎さん、野水靖之さん、

伊藤寛一さん、中村和彦さん、石倉政雄さん、

長谷川正実さん、明田川賢一さん、寒河江勝俊さん、

渡辺勝利さん

斎藤弘文会員、本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

8月5日分 ¥ 66,000

今年度累計 ¥ 283,000

## 「卓話」

斎藤弘文 会員



### 1. 若い会員は積極的に先輩に声がけを

三条ロータリークラブに入会してから38年が経過しました。入会してからの年数は長い方から4番目、年齢は上から8番目です。2017年度以降の新入会員が20人となりました。ぜひ若手会員から積極的に先輩ロータリアンに声をかけ、顔と名前を覚えてもらい、自分を知ってもらうようにしてください。

若手会員が私に声をかけてくれたときのエピソードをひとつ紹介したいと思います。それは令和元年11月の親睦旅行のときでした。ある若手会員がバスの中で私の隣の席に座ってきてくれ、彼の方からいろいろ話をしてくれました。その際、その若手会員は「私はサラブレッドだと思う。というのも、祖父が三条の地で会社を始め、父が跡を継ぎ、その父はロータリアンだった。私は会社の三代目になることも決まっていたし、ロータリークラブにも入れると思っていた」と私に話してくれました。自ら横に座って私に対して積極的に声をかけ、さらに「私はサラブレッドだと思う」とまで言っていた彼の名前と顔とキャラクター、とても印象深く、好感が持て、決して忘れることはないでしょう。

ちなみに、彼の話聞いた後、私は「彼がサラブレッドだとすると、私は何者か？」と自問自答するようになりました。私は三条出身ではなく、サラブレッドでもありません。ただ、努力を重ねた結果、おかげさまで今の自分があると思っています。すなわち、彼がサラブレッドであるならば、私はエリートという思いに至っています。また、私と同じ立場にある佐野会員、柳取会員の苦労もよくわかります。2人の会員に深い敬意を表します。

### 2. 藤田説量ガバナーと日本でのロータリー100周年

今年は日本で最初のロータリークラブである東京ロータリークラブが設立してちょうど100周年です。この100周年記念事業の1つが、東京ロータリークラブによる100周年を祝う鐘の製作と国内全34地区への配布です。新潟県内で初めてこの鐘を用いて点鐘したのは、2年前の地区大会のときです。

もう1つの記念事業が「ロータリー日本100年史」

の作成です。その別冊として「100人のロータリアン」が作られることになりました。その100人のひとりとして藤田説量ガバナーが選ばれました。今日、皆さんのお手元にお配りの原稿は、渋谷健一会員と熊倉昌平先生が作成してくださりました。熊倉先生がこの「100人のロータリアン」の完成版を目にされることなく亡くなられたことが残念で仕方ありません。冊子が届いた際には、すぐに熊倉先生のもとにお供えしたいと考えております。

### 3. ロータリアンは「ギバー」であるべき

先日の安達俊明会員による地震に関する会員卓話の際、私は、三条八幡宮と捧賢一さんのことを思いながら話を聞いていました。

明治時代の大火による消失後に再建された三条八幡宮は老朽化が進んでいました。平成15年の三条まつりの宵宮の際、捧さんより「八幡様の建て直しについて皆さんが『何とかしよう』というお気持ちがあるのであれば、ぜひとも手伝わせてください」というお話がありました。その後、三条八幡宮再建奉賛会を設立し、捧さんが会長を務められました。また、熊倉先生が設計を務められました。

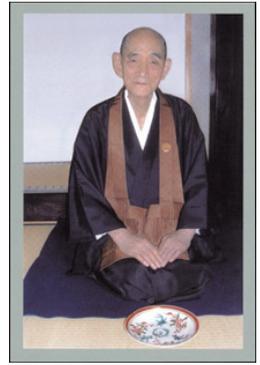
この奉賛会の打ち合わせは何百回もありました。また、各地に視察にも行きました。捧さんは「皆さんからの寄附は八幡様の建替えのみに使わなければならない」として、会議や会合を全て手弁当で行っていました。私を含めた奉賛会のメンバーも捧さんのこのお考えに感銘し、同じく手弁当で行っていました。また、捧さんは、会社を合わせますと1億1,500万円もの寄附をなさっていました。捧さんご自身が集められた浄財は、寄附額全体の63%にも及びます。捧さんのご尽力による八幡様の建替えがなければ、平成16年秋の中越地震により倒壊していた可能性もありました。

先日、相場弘介会員より、最近読んだ本として「GIVE&TAKE『与える人』こそ成功する時代」の紹介を受けました。その本では、成功した人物には「与える人(ギバー)」しかいないと説明されています。また「もらう人(テイカー)に限り『自分は与える人(ギバー)である』と勘違いしている」との説明もあります。ロータリアンは「与える人(ギバー)」でなければなりません。まさに捧さんは「与える人(ギバー)」そのものであり、私たち三条ロータリークラブの誇りです。また、捧さんのような方がトップでいらっしゃったからこそ、今のコメリという企業があると思っております。

## 故 藤田説量ガバナーの偉大な功績を偲ぶ

パストガバナー 藤田説量 氏  
《ロータリー歴》

- 1958年 三条RC入会
- 1962～64年 三条RC幹事就任
- 1966年 三条南RC発足尽力
- 1976～77年 三条RC会長就任  
20周年記念会長
- 1977年 第256地区財団教育補助金委員
- 1980年 第256地区米山記念奨学金委員
- 1986～87年 第256地区ガバナーに就任  
三条RC 30周年・吉田RC発足・三条北RC発足に尽力
- 1987年～ ガバナーとしてアナハイムの国際協議会に参加  
第256地区地区拡大カウンセラー
- 1988年～ 第256地区諮問委員他各員を兼務
- 1991年～ 第2560地区国際奉仕委任委員長、地区諮問委員等を兼務
- 1995年～ 第2560地区顧問
- 2000年～ 第2560地区諮問委員



藤田説量さんがお亡くなりになってから6年の月日が過ぎた昨今でも、私ども三条ロータリークラブの会員のみならず、第2560地区のロータリアンとの会話の中に藤田さんの想いで話が良く出て来ます。それほどに、多くの人々が藤田さんに親しみと深い敬愛の気持ちを持っているからだと思います。

### 群馬、新潟をテリトリーとして活動

藤田さんがロータリーの地区ガバナーになられたのは1986年で、その頃は群馬県と新潟県が同一の地区になっておりました。

ガバナー公式訪問や地区年次大会、各種行事での藤田ガバナーの機知に富んだスピーチと穏やかさの中にある指導力が両県のロータリアンの心中に浸透したのでしょうか。特に1985年3月第256地区前橋西RCがホストで開催された地区協議会にはグループ1の会長分科会に藤田さんはサブリーダーの役割を担い、明日のロータリーをロータリー会員のあるべき姿を示唆に富んだ含蓄のある言葉を巧みな話術で参加者に大きな感銘を与えました。

1991年に群馬と新潟は別々の地区になりましたが、いまだに、群馬県の人から「藤田さんはお元気でしょうか?」と、問いかけて下さるのです。

## 「力不足を嘆く」

ロータリー情報を会員へ浸透させるために効果的な方途について、藤田パストガバナーが地区情報コーディネーターとしてロータリーの友(1988年第5号)に寄稿された一部を紹介させていただきます。

「情報を伝達するには、人生経験を踏まえた咀嚼と、深い洞察力やユーモアまでも備えなければ浸透しにくいものであることを考えると自らの力不足を嘆かずにはおれません。味噌の味噌臭きは上味噌に非ずと古人も教えています。」

これを読んで、あんなに素晴らしい藤田さんがご自身をまだ力不足と言っておられることに驚きです。然しながら其処にまた、奥深きはかり知れない偉大さが感じられます。

## 地域社会に大きな貢献

藤田さんは浄土宗極楽寺(新潟県三条市)の第27世として昭和14年から平成19年まで68年間住職を務められ、総本山の知恩院の副執事長、昭和45年の浄土

宗開宗800年の事務局長など宗門でも要職を務められ、本山に功績のあった僧侶に贈られる「耆宿(ぎしゆく)」の位が追贈されました。

社会福祉にも大きく貢献され、初代三条市社会福祉協議会会長並びに新潟県社会福祉協議会副会長、民生児童委員会会長、県民生委員連絡協議会会長を務められ、職務を全うされました。

保護司としても会長として活躍され、後輩の指導育成にも尽力され、また最高裁判所長官の辞令による調停委員として、永きに亘るご功績は顕著でありました。

これらの功績が評価され、昭和55年に法務大臣表彰、56年に厚生大臣表彰を受けられ、昭和58年藍綬褒章、平成2年に双光旭日章を受章されました。

このような藤田さんの数々の偉大なるご功績は人柄によるもので、芯の通った立派な人徳の人であり、人を分け隔てなくロータリーを愛されたロータリアンでした。

平成29年12月21日

第2560地区ガバナー  
新保 清久 様

ロータリー日本100年史編纂委員会  
委員長 神崎 正 陳

ロータリー日本100年史別冊「100人のロータリアン」の原稿執筆のお願い

謹啓、今年も年の瀬を迎えました。この1年間の「ロータリー日本100年史編纂委員会」に対するご支援に厚く感謝申し上げます。

さて、早速ですが、ロータリー日本100年史編纂委員会では、昨年9月に、各地区のガバナー各位に対し、日本のロータリー100年の歴史の中で、「ロータリー日本100年史」の別冊「100人のロータリアン」として取り上げるのにふさわしい、顕著なロータリー活動をなさったロータリアンや、優れた理念・哲学の提唱によりロータリー運動の発展に寄与されたロータリアンのご推薦をお願いし、これを受けて、各地区から2名ないし数名の候補者のご推薦をいただきました。

他方、委員会では、その他いろいろな方々からもご意見をいただき、委員会としての候補者を検討致しました結果、地区推薦を含めて、候補者の総数は160名にも及びました。これを受けて、委員会においては、別紙の選考基準等に基づき、何度かの会議の末、この度、「別冊100人のロータリアン」に掲載すべきロータリアンを、別表記載の100人に絞らせていただきました。

結果として、せっかくご推薦をいただきながら、ご希望に添えなかった地区もございます。まことに申し訳ないこととは存じますが、よろしくご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

そこで、それぞれの地区推薦にかかるロータリアンに関する原稿でございますが、案ずるところ、その地区において、実際にその方を人柄も含めてよくご存じの方にお書きいただくのが一番だと考えますので、貴地区ご推薦の次の方については、貴地区においてどなたかに原稿をお書きいただきたいと思います。ガバナーならびに地区の皆様方には大変お手数を煩わせますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

ロータリー日本100年史編纂委員会  
ロータリー日本100年史  
別冊『100人のロータリアン』掲載者名 (50音順)

第1ゾーン(25人)

2500地区(北海道東部)  
道下俊一  
2510地区(北海道西部)  
伊藤義郎  
竹山涼一  
宮脇 富  
2520地区(岩手・宮城)  
菅野多利雄  
南部利昭  
2530地区(福島)  
穴澤養一  
田中善六  
2540地区(秋田)  
生駒親雄  
辻 兵吉  
2550地区(栃木)  
板橋敏雄  
2560地区(新潟)  
※藤田説量  
2570地区(埼玉西北)  
金子千侍  
森 三郎  
2770地区(埼玉南東)  
北 清治  
田中作次  
2790地区(千葉)  
土屋亮平  
平山金吾  
2800地区(山形)  
石黒慶一  
藤川享胤  
2820地区(茨城)  
※岡崎藤磨  
2830地区(青森)  
黒田正宏  
関場慶博  
2840地区(群馬)  
※重田政信  
※前原勝樹

第2ゾーン(39人)

2580地区(東京・沖縄)  
朝吹常吉  
※柏原孫左衛門  
神守源一郎  
北島 亘  
小林雅一  
小堀憲助  
小松 隆  
佐藤千寿  
芝染太郎  
玉村文夫  
手島知健  
※田 誠  
※東ヶ崎潔  
福島喜三次  
古澤丈作  
宮岡恒次郎  
山田彝・峯英二  
湯浅恭三  
米山梅吉  
2750地区(東京・グアム・ミクロネシア・北マリアナ諸島・パラオ)  
岩井 敏  
服部禮次郎  
藤山一郎  
松平一郎  
丸山 宏  
2590地区(神奈川)  
井坂 孝  
上野 豊  
笹部 誠  
中山義之  
2600地区(長野)  
三井章義  
2610地区(石川・富山)  
中尾哲雄  
2620地区(静岡・山梨)  
加藤恒七  
高野本男  
2630地区(岐阜・三重)  
遠藤健三  
伊達則彦  
2760地区(愛知)  
斎藤直美  
2780地区(神奈川)  
小沢一彦  
神崎正陳  
蔵並定男  
松宮 剛

第3ゾーン(36人)

2640地区(大阪南部・和歌山)  
飯沼 剛  
藤沢元雄  
2650地区(福井・京都・奈良・滋賀)  
絹川 清  
千 玄室(宗室)  
平沢 興  
堀場雅夫  
2660地区(大阪北部)  
近藤雅臣  
菅生浩三  
塚本義隆  
露口四郎  
戸田 孝  
原田秀雄  
平生釦三郎  
星野行則  
村田省蔵  
2670地区(愛媛・香川・高知・徳島)  
梶浦暉一  
森 光繁  
2680地区(兵庫)  
今井鎮雄  
小菅金造  
斎木亀治郎  
田中 毅  
直木太一郎  
深川純一  
松方幸次郎  
2690地区(岡山・島根・鳥取)  
中島 保  
渡辺好政  
2700地区(福岡・長崎・佐賀)  
末永直行  
廣畑富雄  
松本兼二郎  
2710地区(広島・山口)  
松本卓臣  
南園義一  
2720地区(熊本・大分)  
向笠広次  
2730地区(鹿児島・宮崎)  
井上和人  
島津久厚  
2740地区(長崎・佐賀)  
富永雄幸  
宮島傳兵衛

(以上100人)

※印の方はガバナーとして公式訪問に三条ロータリークラブにおいでになられた方です。

次週例会 8月26日 「会員卓話」 丸山鉄兵 会員

次々週例会 9月2日 「会員卓話」 松永隆夫 会員

